

第58回 山口県中学校弓道選手権大会

- 1 目 的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く弓道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催 山口県中学校体育連盟 山口県教育委員会
- 3 主 幹 山口県中学校体育連盟山口支部
- 4 共 催 山口市教育委員会
- 5 後 援 山口県弓道連盟
- 6 期 日 令和4年7月23日(土) 午前9時
- 7 会 場 維新百年記念公園弓道場(山口県弓道場)
(山口市維新公園4丁目1番1号 TEL 083-928-2465)

8 参加資格

- (1) 参加者は、山口県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法「第1条」にもとづく当該中学校生徒であること。
- (2) 年齢は、平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、山口県中学校体育連盟から参加を認められた生徒であること。

参加を希望する各種学校は別に定める条件を具備すること。

- (4) チーム編成は、一校単位で編成されたものを原則とする。ただし「合同チーム編成規程」に基づいた合同チームでの参加は認める。
- (5) 参加生徒の引率・監督は、「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。

また、個人種目については、出場校の校長・教員・部活動指導員が引率できず校長がやむを得ないと判断した場合、外部指導者の引率を認める。その際には所定の書類を実行委員会に提出すること。

なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督者にはなれない。

(※部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)

- (6) 引率者と監督者は、「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないこととする。
- また、大会に関わる外部指導者は、県中体連に登録し、暴力・体罰・セクハラ等により、校長から指導処置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

- (7) 個人情報の取り扱い(利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、山口県中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。

取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

9 大会負担金

登録選手一人につき500円とする。(当日、受付でお支払いください。)

10 参加規定

- (1) 男女別団体競技及び個人競技を行う。
- (2) 団体競技は学校単位とし、1チーム3名で、1校の出場チームは制限しない。
1チームの人数については2名でも団体戦出場を認める。
- (3) 団体メンバーは、個人の中から1名に限り試合当日の変更を認める。ただし、立順の変更は認めない。

11 競技規則

全日本弓道連盟競技規則及び山口県中学校弓道競技規則（平成26年4月改訂）による。

12 競技方法

- (1) 団体・個人ともに的中制近的競技とし、一人四ッ矢三立で、団体は36射、個人は12射とする。

13 表彰

- (1) 個人・団体とも、男女各3位までとする。ただし、団体についての表彰は1校につき1チームとする。
- (2) 技能優秀者の表彰は男女各1名とする。

14 参加申込

- (1) 期限 令和4年6月24日（金） 必着
(これ以降は申し込みおよび選手追加は認めません。)

- (2) 申込先 〒757-0004
山陽小野田市大字山川841番地
山陽小野田市立厚狭中学校 安田 庸子 宛
TEL (0836) 72-0660
FAX (0836) 72-0661
Mail asa-jhs@edu.cty-so.jp

- ※1 紙媒体の郵送（職印必要）とメール（データ必要）の両方をご提出下さい。
2 添付の申込書の団体の欄が足りない場合は、個人の枠を団体用に転用してください。
また、各校で必要に応じて申込書枚数を増やして御記入下さい。

15 組合せ・抽選方法

- (1) 専門部により決定する。団体の出場順は・・・C→B→Aの順となる。
- (2) 学校の出場順は、昨年Aチームの最後の2校をその順のまま本年Aチームの最初に回し、昨年の順次を2番ずつ繰り下げる。B、Cチームもこれに準じる。ただし弓具の共有者がいる場合、この限りではない。

16 その他

- (1) 時間短縮のため、入場について次の事項について指導を徹底してください。
『おち3射目の弦音で入場し、おち4射目の弦音で揖を行い、射手の後退と同時に射位に進む』
ただし、進行状況によってはこの方法を変えることもあります。
- (2) 各選手は自分の射が終わった後、看的の結果に誤りがあると思ったときには、すぐに進行係の先生に申し出るよう伝えてください。（的前係と記録係で十分確認を行って、選手が競技後に看的を確認できる時間を確保したいと思います。）
- (3) 弓具のつどう生徒が1チーム内にできないように組み合わせてください。
- (4) 各校で矢取りや看的練習をしておいてください。